

目標達成計画

作成日： 令和 2年 4月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域住民の参加が少なく、実際の火災があった際に連携が取れない。地域の消防団の活用が出来ていない。	火災訓練時に地域の消防団と連携を取り、訓練を行える。	<ul style="list-style-type: none"> 地域の消防団と話し合いをする場を持ち、ふろふきの取り組みなどを理解してもらう。 火災訓練時に情報を提供参加促す。 	12ヶ月
2	6	防犯の為、常に電気錠で玄関を施錠している。	定期的に関開ける時間を開放している時間を設けることが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> 現状として防犯の観点から完全に開放するのは難しい。職員と話し合いをしていながら施錠しているメリットやデメリットを検討しながら対応していく。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。